

Aグループのグループワーク(テーマ1: 福井城址および中央公園)

中間報告

【全体】

- ・まずは市民が楽しめる場所に
- ・歴史が感じられる場所(押し付けではなく自然に)

【中央公園】

<復元・整備のあり方>

- ・中央公園の城址公園化
- 御座所→敷石で表現
- 石垣 → 石垣、石畳
- お堀 → 芝生(東側)
- ビートン(西側)
- ・復元した石垣にトイレを設置
- ・御廊下橋西詰に広場を確保

<空間・利用イメージ>

- ・自由に使えるフラットな構造
- ・銅像の置き方を考える
- ・ピオトープを子供の遊び場に
- ・カップルのデートスポット、待ち合わせの場に
- ・市内全地区(49地区)が集まる地産地消の場に

【福井城址】

<復元・整備のあり方>

- ・山里口御門から御本城橋へつながるところを復元
- ・ひつじさる櫓の復元
- ・全面を芝生に(何もなくて良い)
- ・歴史的資源はそのまま保存
- ・桜を見るための遊歩道整備
- ・芝生広場の中に休憩できる石庭、お茶屋や城址博物館

<空間・利用イメージ>

- ・御廊下橋、お堀、石垣の眺望は福井の自慢
- ・福井城址・御廊下橋で結婚式
- ・子供達がキャンプ体験
- ・桜の時期に屋形舟をだす
- ・季節を感じるイベント(春は桜、夏はコンサート・バーベキュー、秋は月見、冬は雪・花火)

【いいね!】

- ・色んなことが出来て楽しそう
- ・県庁の移転、城址公園化
- ・中央公園における御座所と石垣の復元
- ・歴史の中心部としてのPR
- ・景観を活かすという視点
- ・御廊下橋で結婚式場、桜を並べてライトアップ、季節ごとのイベント開催

【こうしたら!!】

- ・機能を分かりやすく
- ・子どもの興味を惹きつけるものが欲しい
- ・堀などで水遊びできると良い
- ・イメージを膨らます仕掛け、触る等体験できる仕掛けが欲しい
- ・水を活かした展開が出来ないか
- ・城址博物館のあり方を今後検討すべき
- ・復元する石垣で動線・視線をコントロール
- ・城の復元も考えてみては
- ・復元の順番は
- ・iPadを利用したバーチャルな復元
- ・歴史の学習を押し付けるような堅苦しい空間にならないように
- ・利用にあたってのルールづくりが必要

【どうだろう...】

- ・復元のイメージが強くなりすぎないか心配
- ・歴史だけで市民が集まってくれるのか
- ・せつかくの広場に新しいモニュメントを建てるのはどうか
- ・キャンプ場として使うことには疑問あり
- ・お金がかかりそう

最終発表

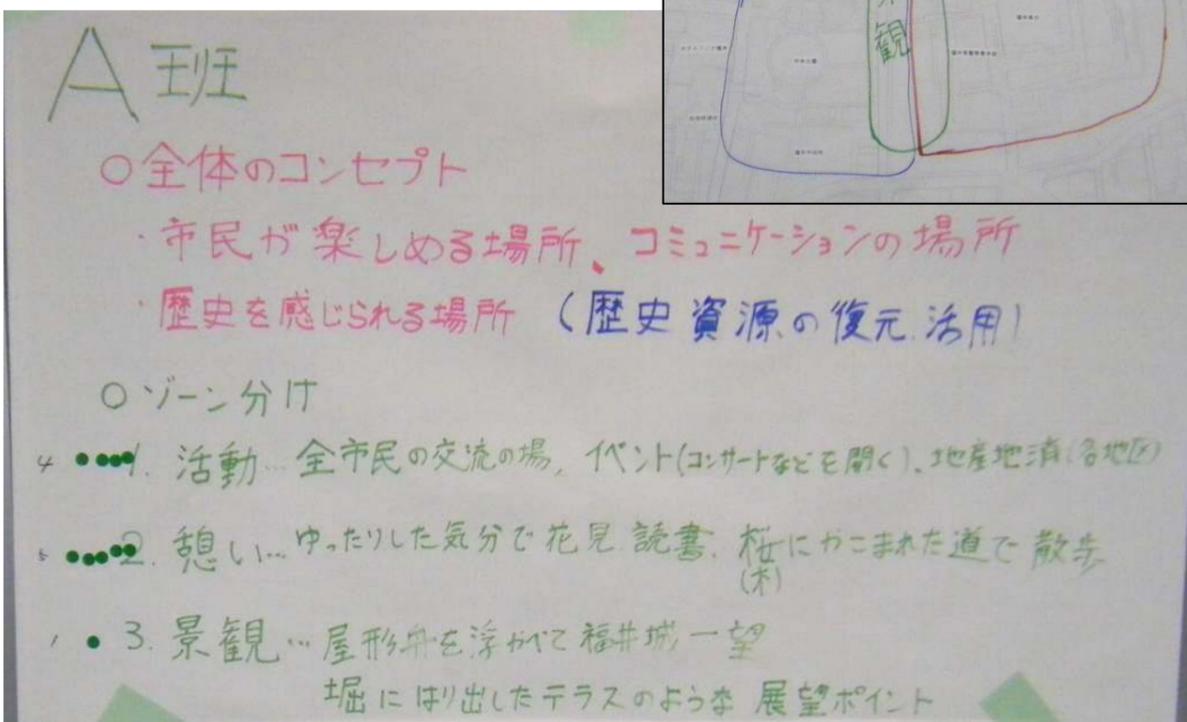
Aグループでは、福井城址跡にある県庁や県警本部の移転を前提に、かつて御座所があった中央公園を含めた福井城址の復元のあり方と、それらの空間イメージ、利用イメージについて意見を集約しました。

◎全体コンセプト

- ・まずは市民が楽しめる場所、コミュニケーションの場所に
(市民が利用して賑わえば、観光客は自ずと訪れる)
- ・歴史資源の復元・活用によって歴史を感じられる場所に

○ゾーン分け

1. 活動ゾーン(中央公園一帯)
 - ・御座所や石垣、お堀を復元しつつ、自由に使えるフラットな空間を形成
 - ・全市民の交流の場、イベント(コンサートなど)、地産地消の場などに利用
2. 憩いゾーン(福井城址一帯)
 - ・山里口御門、ひつじさる櫓を復元しつつ、大部分は広大な芝生広場に
 - ・ゆったりとした気分で花見や読書、桜に囲まれた道で散歩できる
3. 景観ゾーン(中央公園と福井城址を繋ぐ御廊下橋・お堀・石垣)
 - ・福井を代表するすばらしい眺望を活かす
 - ・屋形舟や堀から張り出したテラスから福井城址を一望、御廊下橋で結婚式



Bグループのグループワーク(テーマ1: 福井城址および中央公園)

中間報告

【全体のテーマ】

(城址及び栄冠保育園・順化小学校、福井神社、市役所跡地等を全体で大きな1つのエリアとして検討。)

- ・いこいと歴史
- ・時間帯でいろんな人が使えるまち
 - ←駅前と郊外を結ぶ夜間バスの運行・営業時間の延長
- ・お堀と同居するまち(生活と密着したお堀の使い方)

<福井城址>

- ・21世紀美術館のような、ふらっと行ける場になる
- ・「ここに行かなくてはならない」というような、ライフスタイルに溶け込むものを
- ・移転後に市民が使える公共施設を
- ・天守閣・巽櫓の復元
- <お堀周辺>
 - ・お堀沿いに川床のカフェ
 - ←お堀の水をきれいに保つ
 - ・エリア内に複数のおしゃれなカフェ
 - ・石垣にプロジェクターアートを
 - ・県庁のお堀で小舟に乗る
- <福井神社>
 - ・福井神社を整備する/結婚式などでの利用も可能なように
 - ・前回A班で出た春岳公園OK

<中央公園>

- ・全体を芝生広場に
- ・雨がしのげる建物、もしくは屋根(アーケード)
 - ←マルシェの開設(土日など)
- ・噴水を昼も夜も楽しめるように見ばえ良く
- ・中央公園にあるステージでミュージカルや演劇などを行う
- <駐車場>
 - ・地下に駐車場
 - ←一体利用の時に邪魔にならないように
- <その他>
 - ・郷土歴史館への道を敷石で誘導
 - ・お堀と中央公園の間をつなぐ道路の整備(現在は御廊下橋しかない)
 - ・車の乗り入れ禁止・歩行者のみ
 - ・専属清掃員を20名はりつける

【いいね!】

- <全体>
 - ・コンセプト、一日中、一週間通して使える場所づくりはgood
 - ・人が来る仕掛けがよい/平日でもたくさんの人が集まりそう
 - ・生活に密着
- <福井城址>
 - ・たつみやぐらがgood
- <お堀周辺>
 - ・カフェ、欲しいです
 - ・主婦向けのコミュニティカフェはニーズがあるはず
 - ・石垣に映像をうつすのはとても良いと思う
 - ・石垣プロジェクターアートは新鮮!先駆的
 - ・小舟屋形船風賛成
 - ・舟があれば乗りたい!とても良い
 - ・かんぱん?お堀で泳いではいけません
- <福井神社>
 - ・少子化対策にもウェディング施設は必要かと思う
- <中央公園>
 - ・公園の使い方は良い
 - ・多目的広場公園
 - ・ゆっくり出来るスペースが良い
 - ・芝生にするのは良い
 - ・マルシェ(おいしいもの)/美味しいものが食べれば人が集まるのでいいと思う
 - ・文化的なイベント(ミュージカル・演劇)/音楽のフェスとかあればうれしい
 - ・Love the park don't remove the trees!

【まあまあ】

- <全体>
 - ・全体の映像がちよっと浮かばない
 - ・規制緩和
 - ・ハードの提案が多い感じがした。ソフトも欲しい。
- <福井城址>
 - ・うっそうとした感じ
 - ・福井城に関する資料館をひとすみに建てる。歴史館とすみわけ
- <お堀周辺>
 - ・おしゃれなカフェ→場にふさわしく!
 - ・福井の女性は労働に時間をさくので、職安的役割も
- <中央公園>
 - ・冬場の雪の時、芝生広場はどうしよう?
 - ・県の農業会館前でしている月一の野菜県産市を中央公園の中で

最終発表

Bグループでは、福井を代表するこのエリアについて、住民が気取らずに来ることができるエリア、駅からの観光客も楽しめるエリアとするために、どのようなものが必要な、そこでどのような活動ができるかについて意見を集約しました。

メインテーマ: 憩いと歴史のミラクルパーク 座・291(ざ・ふくい)

- 住民が気取らずに来ることができるエリア
- 駅からの観光客も楽しめるエリア

☆いやし

- ・結婚式ができる福井神社
- ・カフェ(石垣を眺めることで歴史を感じることができる川床カフェ・福の井の復元・福の井の水を使った和風カフェ・など)
- ・芝生

☆にぎわい

- ・地場の野菜などを売るマルシェの出来る屋根つき広場
- ・コンサート・演劇などができるステージ
- ・噴水の整備
- ・舟遊び
- ・地下駐車場

☆歴史

- 石垣・お堀など、今あるものを生かして、あえて箱モノは作らない。城址内は広場でも良い。「見せ方」に配慮する。(整備は必要)
- ・石垣利用のプロジェクター投影
- ・石垣を利用したパブリックビュー
- ・巽櫓の復元



【こうしたら!!】

- <全体>
 - ・誰がどうやってどのように運営するの?
- <お堀周辺>
 - ・川床は流れる水で。今は臭う
 - ・お堀から船でそのまま足羽川に行きたい
- <福井城址>
 - ・歴史を感じることでできる雰囲気も欲しい
 - ・福井の歴史を感じるスペース・見せ方が欲しい
- <中央公園>
 - ・コンサートができるといいね
 - ・イベントの出来る施設
 - ・芝生は維持が大変
 - ・ドッグランも是非!



Cグループのグループワーク(テーマ2: 福井駅周辺)

中間報告

【全体】

- ・小一時間で回遊できるようにする
- ・エルパにはないものをつくる(水・緑など)
- ・トイレ(オムツ換えができる)
- ・トータルで段差をなくす

【駅西口広場】

- ・待合せの場所にもなる
- ・オーロラビジョンを置く(ワールドカップやWBCのパブリックビューイング)
- ・路面電車乗り場、バス乗り場、タクシー乗り場、レンタサイクル、乗り場の案内

【駅〜お堀】

- ・お堀がお城(歴史)のイメージなら、駅から歴史の感じられるイメージ(プラス緑)でつなぐ
- ・真ん中に水を流す(小路のイメージ)
- ・ベンチやカフェ

【新栄商店街】

- ・〇〇横丁にする(雑貨のブロックと屋台村のブロックで構成)
- ・食べもの横丁、お洋服横丁
- ・福井の名物が食べられる横丁(かつ井、そば等)

【いいね!】

- ・エルパにはないものを、というところが Good!
- ・「エルパにはないもの」ってコンセプトがいい。エルパには歴史もない。昔ながらのやり方「店と客とのつながり」を目玉に!
- ・プラン賛成! D班をプラスして前へ進めてください。

- ・シンボルツリー大賛成
- ・シンボルツリー賛成
- ・シンボルツリー待ち合わせ、シンボルツリー、いいね
- ・木の目印化(シンボル化) Good
- ・目印が良い
- ・樹というシンボルはとても良いと思う
- ・ベンチとかで落ち着いて見れるとなおよし
- ・パブリックビューイング なるほど!
- ・Love the tree!

- ・キャッスルロード
- ・キャッスルロード大賛成
- ・キャッスルロードのコンセプトが分かりやすい
- ・キャッスルロード。ネーミングいいですねー
- ・キャッスルロード。Good Naming
- ・公園への動線、必要ですね! お堀の水を駅まで引いてつなげたら?
- ・公園に福井らしいことを感じられるスペースを具体的に設定したことをいい提案であると思った。

- ・横丁 イイネ!
- ・横丁の idea は良いと思う
- ・福井の名物たくさんあるといいね
- ・横丁としてたべものとファッション分けるのはいいね
- ・食べもの横丁大賛成! 駅ビルの代わりになる
- ・ここへ行けば何でも(福井らしい) そろう

【こうしたら!!】

- ・駅に降り立ったとき、福井のイメージを訴えづける景観づくりがほしい
- ・オーロラビジョンのコンテンツ、運営
- ・夜遅くまで楽しめる仕組み(新栄)

【どうだろう...】

- ・全体に緑を増やせないか
- ・駅前にも緑がほしい
- ・このあたりの飲食店の活用がもっとほしい(キャッスルロードの後背地)
- ・アップルロードから目立つよう新栄全体のファサード整備
- ・せつかくやるなら深夜でも楽しめるしくみもほしい
- ・駅からの観光客にも来てもらえる感じに。バラックっぽさ、昔っぽさを売りに
- ・Small free gallery space! in shinsakae shotengai
- ・誰が投資するの?
- ・お堀から新栄→西口 どう循環させるか
- ・どうやって行ってもらおう?(お堀から新栄)

最終発表

Cグループでは、いろいろと提案したい思いの中から、全体テーマ、コンセプトを

- 小一時間楽しめる空間
- エルパにはないものを提供(水、緑、空など)
- とことんバリアフリー

として、具体的な整備イメージを3つに絞り込みました。

こうなると自分も楽しめるかな、県外から友人が来た際にも短時間でおもてなしができるかな...。そんな思いを描いてみました。

①西口広場(待合わせと乗り換えまちが楽しく!)

- ・大きな樹(シンボルツリー)があって、雨がしのげて、ベンチがある。
- ・オーロラビジョンがあって、待ち合わせの時間も退屈しない。ワールドカップやWBCの際には、パブリックビューイングでみんな応援しよう。バレンタインデーには告白文を流す。ふくい祭りでは、ここで花火が見れる。等々

②キャッスルロード(駅とお堀を楽しくつなぐ!)

- ・両側には緑がいっぱいあって、道の真ん中には小川(せせらぎ)が流れる。夏には、子供たちが水遊びができる。小路(こみち)のイメージ。
- ・緑の下にはベンチがあったり、オープンカフェがある。
- ・もちろん、車の流入制限をして、歩行者優先。

③新栄横丁(楽しく過ごす!)

- ・食べ物横丁: 安く、楽しく飲める。福井名物の食べ比べができる。
- ・お洋服横丁: かつての服飾のまち福井を彷彿させるオシャレなブティック街。



Dグループのグループワーク(テーマ2: 福井駅周辺)

中間報告

【全体】

- 木だけでなく、花も増やす
- 屋上に緑、壁に緑、道路に緑
- 2Fからプランターを吊るす
- エコなまち
- 自然の空気が吸える
- 雨の日でも歩け・休めるまち
- 花壇のメンテ：市民団体に
- 四季を楽しむ、緑のプロムナード
- 木のオーナー制度の導入
- 緑が少ない理由は？(土地、設置費用、維持費用)
- 気合いのあるリーダーが必要

【駅西口：迎える、誘導する】

- 人を迎える、人を誘導する
- 緑があるだけで見た目が良い
- 目隠しにも活用
- 雨を防ぐ
- 移動可能な緑(屋根付き広場)

【駅前大通：明るい、安全、見て楽しむ】

- 市民がプランターを寄付し、世話する
- ライトアップ(夜も明るいまち)
- みどりの下で休息したい
- 花いっぱい運動 in 駅前(景観の整備)
- 歩きやすい緑
- ベンチの統一

【商店街エリア：遊ぶ、歩く】

- プランターの設置
- 空き地を活用した広場
- 人が集う広場に緑
- 人が集まる場所に緑が必要
- 空き店舗でオープンカフェ
- 和むまち(読書、親子・家族、)
- オープンカフェ+花・緑
- 商店街毎に花や木の種類を変えてシンボルに
- 木や花を活かしたお菓子

【いいね!】

- 人の心を豊かにする緑は必要
- 緑を利用しつつ人を駅に集める仕組みが良い
- 駅に緑があふれる=福井
- 新築でゴーヤを栽培中
- 緑が多くなると気持ちが良くなる
- 空気がきれいになりそう
- いろんな人が緑というキーワードで集まるのはグッド!
- バス停のところに緑を
- 緑が増えることはうれしい
- 緑は駅前での時間を豊かにする
- 万人が憩える「緑」への着目は素晴らしい。お店やオフィスにも呼び掛けたら
- オーナー制度は市民参加の仕組みとして良い
- ライトアップは良いアイデア
- 夜までお店が開いてると更に良い

【こうしたら!!】

- 集まり・休める広場に緑を増やしたら
- 店舗はどのように展開すればいいの?
- 周りの建物の壁面も緑化したら
- 緑の使い方を更に具体的にしたら
- 緑の置き方で違った空間ができるので、その検討が必要。
- 憩いは必要ですが、駅前の賑わいとしてショップの誘致が必要
- プランは賛成だが、人が集まってくるのが疑問
- どのように緑を増やすのか?
- 維持管理がしっかりできるのか
- 木の根が張り、また鳥の巣ができるので、その対策を考える必要がある
- ライトアップには店が開いていることが必要

最終発表

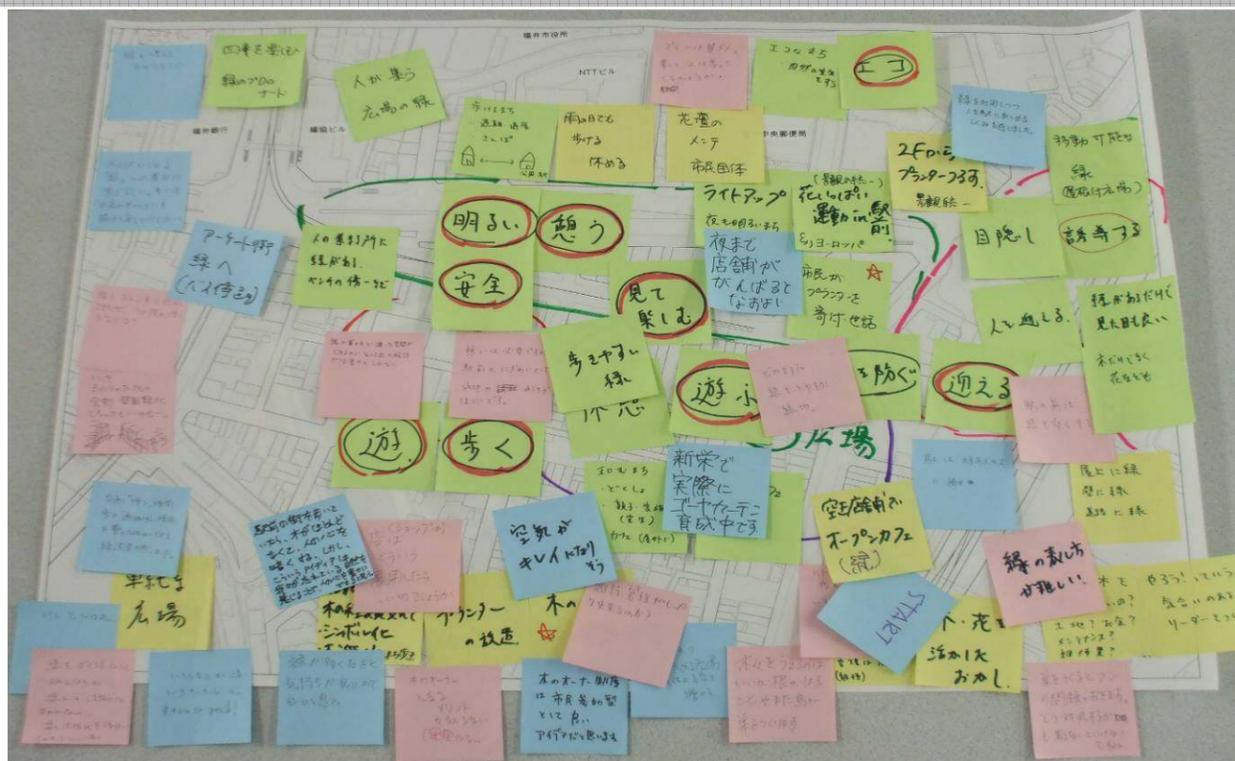
Dグループでは、駅前には緑が圧倒的に少ないのではないかと問題意識のもと、テーマを『緑を増やす』という一つに絞り込み、緑を誰が、どのように増やし、緑を使ってどのような活動を行い、維持管理するかについて意見を集約しました。

メインテーマ：緑がつなぐエキマエ・マチ

～駅前を中心とした緑のコリドール(回廊)計画～

- 駅周辺：人を迎える緑、誘導する緑
 - ・福井をイメージさせる緑、シンボルツリー(待合せスポット、市民が育てる)
- 駅前大通：景観、ライトアップ、木陰のある樹
 - ・福井を代表する(緑のある)景観形成、明るく、憩える
- (仮称)公園通：通の公園化、車両進入規制、四季の変化を楽しむ
 - ・休憩スポット、読書スポット
- 新栄商店街：遊ぶ、歩く、ショッピング
 - ・ポケットパーク、プランター設置、カフェ
- 西武周辺：屋上庭園、市民の玄関口、フットサル、ドックラン
 - ・木登り、お昼寝(ハンモック)
- 中央公園へ：南北の一体化・緑いっぱいの通路で

※樹木や花の世話：樹木のオーナー制度、市民・県民によるプランター設置



Eグループのグループワーク(テーマ3:足羽山・足羽川)

中間報告

【足羽山:1年を通して楽しめる眺望の足羽山】

【考え方】

- ・既存で事業者毎に電波塔を設けているが、施設が古く自殺者等の事例もあることから、3つの電波塔を1つに集約させ賑わいにつながるようなシンボルにならないか。
- ・1年に何度も訪れる場所になっていないので、気軽に何度も遊びに来られる場所にしたい。

【具体策】

- ・タワーを設置し、足羽山からまちなみが眺望できたり、ゆっくりとした時間が過ごせる環境整備も必要。
- ・また、ライトアップで夜景景観の演出や、夜間も利用できる空間になると魅力が高まる。
- ・まちなかからタワーを見上げる眺望もいい。
- ・冬は積雪などで利用し難い・足の弱い人も気軽に来られるようにリフト(ゴンドラ)があると便利だね。
- ・リフトがあれば、茶店でお酒を飲んでも、バス停までの利便性が確保できる。
- ・タワー周辺の広場では芸術家や美術家の屋外作品展を開催したり、気軽に参加できるイベント等、つい出かけたくなる仕組みと一緒に考えると効果的。
- ・通路がジョギングの人や車の往来で、ゆっくり散歩する空間になっていないので、通路とは別に散策路を作り、憩いの拠点を結び「歩いて楽しめる」空間ができる。
- ・動物園&アスレチックは知らない人もいるので、思った以上に良い空間をアピールするため・見なくなる・入りたくなるような玄関口になっているといいのかも。
- ・郷土植物園を動物園と一体的に活用して、憩いの空間として充実させるために、足羽山で出た間伐材等を利用して展望台があると街並みが見下ろせる。
- ・維持管理されていない樹木等(病気になった樹木・枯れた樹木・つる性植物)を整理して、街並みと一体となった風景が醸し出されると憩いの空間として魅力的。

【愛宕坂周辺】

- ・駅方向から来る時のアイストップやスカイラインになるように、存在を際立たせると魅力が高まる。
- ・浜町～桜橋～愛宕坂へ続く風情のある景観を維持するために、周辺住宅地に対する高さや色などの規制をかけたらどうか。

【足羽川:ゆっくりした時をすごすいい足羽川】

【考え方】

- ・外国等では単なる広場を生活の中に溶け込ませ、日常的な利用や非日常的な利用をしている。こんな使い方ができるといいのでは??
- ・川の流れが緩やかなので、川底に小さな段差を設けて「せせらぎ」の音が聞こえると気分が安らぐ。
- ・親水空間を作り水に触れたり魚釣りの真似等、水に親しむ空間があると気分が安らぐし子どもも楽しめる。
- ・河原空間でヨガ・ピクニック・読書・ジョギング・サイクリング・軽運動等、様々な活動が湧き起こると魅力が高まる。
- ・そのためには河原に移動販売車やオープンカフェ・キレイなトイレがあると、ゆっくり時間を過ごせる。
- ・河原周辺の街並みと合わせて、おしゃれなカフェ等ができてくると、もっと魅力ある空間になる。

【魅力ある空間をつなぐ移動手段】

【考え方】

- ・観光客やまちなかから人を誘導するためには、便利で使いやすい手段が必要。
- ・車だけの利用を考えるのではなく、多様な方法で利用できると、駅前～浜町～足羽川(桜橋)～愛宕坂～足羽山の魅力が高まる。
- ・まちなかに魅力ある自然的空間があるので、上手く利用し福井の魅力アップにつなげたい。

【いいね!】

<足羽山>

- ・足羽山の大きな公園化
- ・リフトの新設
- ・リフトは斬新なアイデア
- ・タワーは賛成
- ・タワーは構想があったので今度こそ実現してほしい
- ・電波塔の問題などが考えられている
- ・眺望を活かす視点
- ・タワー構想は良いと思う
- ・リフトは昔あったので復活してほしい
- ・ゆっくりできる場所

<足羽川>

- ・水の音
- ・多様な使い方
- ・具体的にセントラルパークをイメージしているところ
- ・カフェや移動販売車
- ・トイレ対策
- ・親水空間は良い
- ・花見の季節以外に利用できるのは嬉しい
- ・1年中楽しめるのは良い視点

【まあまあ】

<足羽山>

- ・リフトの発案はいいが実現できるの?
- ・リフトは輸送量に問題がある

<足羽川>

- ・川で遊べるのはいいが水の事故が心配

【こうしたら!!】

<足羽山>

- ・山と川はどのように繋がるのか。木でつながっていたり、案内版があればいいのでは?
- ・冬場の駐車場は?
- ・斜面E.Vでもいいのか?
- ・タワーやリフトは集客につながらない
- ・タワーは本当に必要?
- ・タワーと建設すると樹木を伐採し自然破壊的なので、山の斜面を洞窟のように掘って展望台にしたら?

最終発表

Eグループでは、まちなかに近接している緑の空間を、非日常的な空間として捉えるのではなく、日常的な空間としての使い方を探るため、憩いの空間・楽しめる空間・景観としての空間・学びの空間として、「まちの資源をつなげて魅力を最大限に引き出そう!」として意見を集約しました。

①足羽山タワー(何かをキッカケに色んなモノを見直し、新しい機能を生み出そう!)

- ・自然史博物館を改修した方が良くけど、これを機会に、電波塔3つを1つのタワーに集約し、博物館機能をタワーに集約したらGood!
- ・タワーを中心に小さいイベントを仕掛けて、ふだん着気分でゆっくりできる広場に。
- ・地下を作って笏谷石も見られるといい
- ・タワーからの街並みは単なる街並みでなく、道路の流れやルート、田んぼの広がりを含めて眺めることで、社会学習の機能を補完している。

②水辺の空間(大きな水辺の公園として、水を最大限に活かそう! 緑の空間を活かそう!)

- ・春夏秋冬～朝昼夜 いつでも気軽に憩える空間になると良い。
- ・ゆっくり過ごせるために飲み物や食べ物が現地にあれば気軽なので、移動販売車やおしゃれなカフェがあると気分が良くなる。入りたくなるキレイなトイレも必要
- ・川のせせらぎの音が聞こえるとマイナスイオン効果的要素が感じられる
- ・子どもと水を通して触れあえるように親水空間があると良い。
- ・川や桜橋周辺からの眺望のため景観規制や建築物規制でまちを整えよう。

③動線(景観的要素を含めて考えよう!)

- ・多様な交通手段で、冬も気軽に・足の弱い人も気軽に・観光客も市民も気軽にアクセスできる来訪できる移動手段の確保は大事で必要である。



↑最終発表資料

最終発表

Fグループのグループワーク(テーマ3:足羽山・足羽川)

中間報告

【足羽川:水辺を挟んで特徴的な使い方を】

- 右岸側は、アート(スケッチなど)、カフェなど憩いの空間
- 水面、左岸側の活動、堤防の桜越しの足羽山を楽しむ
- せっかくの水辺空間を活かして親水的な活動がしやすいように環境整備
- 左岸側はアスレチック、スポーツのエリア
- 上流の板垣橋付近から広く活用する
- 活動後や合間にトイレや手洗い、休憩ができる環境整備
- 夜も散策できるように灯りが欲しい。
- 駐車場などアクセス環境

【足羽山:遊べる山】

- 動物園の駐車場の一角にテーブル、ベンチ、日陰などを整えゆつくりできるように
- 余分な木の枝を払って眺望を確保
- 自然史博物館そばの広場の活用、冬は広場で雪合戦
- 高齢者も行きやすいように駐車場を確保
- 巡回バスで散策しやすく

【駅周辺からの回遊性】

- 所々で足羽山が顔を出す眺望スポットを演出
- フットプリントなどで回遊を誘導

【いいね!】

- タイトルは分かりやすい
- 遊べる視点はいい!
- 足羽川の活用方法には賛成
- 川の両サイドで使い方を考えるideaは良い
- スポーツエリア・アートエリアで分けているのは非常に良いと思う
- エリア化が分かりやすい
- 足羽川に新名所をつくる「楽しみは」独楽吟52首の碑をつくる
- 川沿いのカフェなどは良いと思う
- おしゃべり!
- 時間を過ごせる空間はいいと思う
- 井の頭公園のようにスケッチエリアになるとおもしろい
- 遊べる・スポーツに注目した視点がいい
- 足羽川、足羽山へひきつける工夫必要
- トイレへの配慮は重要
- トイレは時間を過ごすためには必要
- トイレが多いのは助かる
- 歩いて行けることは大事!歩きやすい工夫をさらに(視覚や心理面で)
- 山菜を紹介して自主的に取りたくなるようにすると良い
- フットプリントはアイデアとして面白いと思います
- 動線のサイン化はグー
- 足跡での動線の誘導はいいと思う
- 足羽川の駐車場は欲しい
- 車が止めやすくなるのはうれしい
- 写真が貼ってあって見やすい
- ベンチ+テーブルの案はいい。(親子なのか、散歩のお寄りなのかでつくるものが違ってくると思う)

【まあまあ】

- 芸術的な事を活かすのはいいアイデアだが、人によって好みが違うので、もっと細かくアプローチして欲しい
- どうやってお店を集めるか
- 誰が運営?
- まちなか⇒足羽川⇒足羽山へと自然と足が向かうような動線の確保がおきるとよい。
- 足羽山への歩いて行きやすい方法
- 歩いて行ける
- 駐車場は近くにすでにあるが、、、
- 駐車場、サインが大事
- 足羽山の車の登り口付近に大きな駐車場をつくってそこからは数台のバスでピストン輸送
- 広い範囲なので点ではなく、ゾーンでの計画をした方が良いと思う

【こうしたら!!】

- 足羽河原の管理は誰がしている?ベンチ・トイレ・手洗い場を作ったら誰が管理する?
- 足羽河原のうっそうとした草むらが不気味、怖いイメージだからもう少しきれいにならないか
- 足羽河原の駐車場なぜ利用できない?
- 整備(ハード面)の具体策が欲しいです。
- 足羽山の登り口(ふもと)に車の駐車場がもっとあると登れるのになあ
- 足羽山はまちなかからの車以外の手段を講じては?

Fグループでは、市街地内のまとまったオープンスペースである足羽山と足羽川を、福井市民がどのように自然と遊び・歴史文化を味わい倒すか、想いを語りあいました。足羽山と足羽川を一つのテーマパークとして一体的に捉え四季を通じて市民が遊ぶ空間として充実、活用するために必要な環境整備などのアイデアを沢山出し合いましたが、限られたプレゼン時間で伝えきるため、中心市街地の貴重なオープンスペースとして現在もイベント等に活用されている足羽川、足羽河原、堤防に絞り込み、水辺環境やオープンスペースの有効活用に関する提案として整理しました。

提案テーマ: Project『あ』

(あそべる・あすわがわ・あすわやま・あーと・あくあ・あすれちっく)

■提案1: アートゾーン ~リラックス空間~ (浜町、市街地川の右岸側はリラックス空間づくり)

- おしゃべりなカフェ
- スケッチエリア
- ヒューマンウォッチング

読書、将棋、おしゃべり、etc 老若男女がアクアゾーンやアスレチックゾーンで展開される市民の活動、堤防の緑・桜越しに足羽山を眺めながら、ゆっくりと憩いの時間を楽しめる

■提案2: アクアゾーン ~アクティブ空間~ (せっかくの水辺に積極的に親しみ、活用)

- 釣り
- カヌー
- 水遊び

イベント時に水面に完全に背を向けるのではなく、ごく一部でも親水エリアを設定したり、安全を確保しながらジャブジャブ水遊びの空間と機会を整えるなど、水辺を楽しみながら水質、河川をきれいにする意識高揚につなげる。

■提案3: アスレチックゾーン ~フィットネス空間~ (左岸側は健康長寿な福井らしいスペース)

- サイクリング
- ジョギング・ウォーキング
- ヨガ
- 太極拳

家族と、友人・仲間と汗を流す。(健康や家族、絆が大切にされる福井人のための空間づくり)活動合間のトイレ、手洗い、休憩環境や夜間活用促進のためのフットライトなどの環境整備が必要。

※福井駅周辺から人を誘導するため、足羽山が顔をのぞかせる眺望スポットを演出し結ぶなど回遊の仕組みを工夫する。

